

東北大学歯学部
2022年度 CA+inD 春季海外短期留学派遣プログラム
参加者募集要項

このプログラムは、東北大学歯学部「2022年度海外短期留学派遣プログラム」及び「キャンパス・アジアクラス (CA+inD カインド)」プログラムの一環として実施される。

本研修プログラム参加者は、歯学部履修科目（留学科目）「歯学海外研修」を履修することとなり、シラバスに定められた基準に基づき、修了者には成績評価を伴って単位が付与される（ただし、今年度すでに「歯学海外研修」を取得した方や卒業直前の参加者には単位付与はされません）。

※現時点では現地に渡航しての実施を予定しておりますが、今後の状況によっては中止となる可能性もありますのでご注意ください。

1. 研修期間

研修期間：2023年2月17日（金）～2023年3月19日（日）

旅行日程：

出発：遅くとも2023年2月17日（金）の早朝には現地に到着しておくこと

帰国：2023年3月19日（日）の午後までは滞在すること、夜以降に現地から出発可能。

※研修参加者は、各自で航空券および宿泊先を準備すること。

旅行会社に依頼する場合の詳細は第7項「航空券代・宿泊代・その他費用」を参照

※研修参加者は、定められた研修日程を順守すること（途中帰国等は原則として認められない）。

2. 実施プログラム詳細

詳細は、別紙【2022年度 CA+inD 春季海外短期留学派遣プログラム一覧】を参照してください。

1. タイ・チュラロンコーン大学歯学部
2. インドネシア・インドネシア大学歯学部
3. 韓国・ソウル大学 (2/17～3/5) & 延世大学 (3/6～3/19)

※韓国のプログラムのみ研修期間中に2つの大学のプログラムに参加する。

3. 研修内容

1) 授業内容

アジアトップクラスの協定校歯学部で実施されている授業やアクティビティへの参加を通して、アジアの環境ニーズに合った歯学教育研究・歯科医療（アジア型デンティストリー）の知識を深め、国際的な視点を獲得し、アジアの歯科医療・口腔保健ならびにその技術革新を先導する「マルチモーダルなグローバルリーダー」になるために必要な能力を養成するプログラムである。

2) アクティビティ

プログラム期間中に、授業だけでなく様々な文化体験や現地学生との交流等のアクティビティが含まれる予定である。

3) 研修報告書

※詳細は第11項「研修報告」を参照

4. 募集人数

各プログラム5名ずつ、計15名

※応募者多数の場合、書類審査による選考を行う（参加の可否については12月中旬に通知予定）。

5. 応募資格

1) 本学歯学部在籍する正規生

※休学中の者を除く。

※今年度すでに「歯学海外研修」を取得した者や、2023年3月卒業・修了・退学予定の者は、単位付与はされない。

学部6年生の学生でもプログラムに参加することは可能。ただし、卒業直前のプログラム参加の場合、単位付与はされず、JASSO奨学金も受給できませんので予めご了承ください。

2) 以下の事前研修に参加できること ※詳細な日時と場所については後日通知

・事前研修 参加者説明会・危機管理講習会

日時：2023年1月4週日以降を予定

・事後研修

日時：2023年3月4週日以降を予定

6. 応募要件（現地派遣プログラム希望者のみ）

以下の全ての条件を満たすこと。

- ① 学生教育研究災害傷害保険（学研災）および医学生教育研究賠償責任保険（医学賠）に加入済みであること。
- ② 1月11日（水）までにパスポートのコピーを提出できること。
パスポートを取得済みの場合も、研修終了後も有効期間が十分残っていることを予め確認すること。有効期間が1年未満の場合は、切替申請後のパスポートを期日までに提出すること。
- ③ 海外旅行傷害保険に加入すること。
- ④ プログラム参加に支障のある健康上の問題、懸念事項がないこと。
- ⑤ 日本国および渡航先国が出入国者に定める要件（ワクチン接種等）をすべて満たせること。
- ⑥ 誓約書兼同意書の内容に記載された全ての事項を理解し、同意していること。

7. 航空券代・宿泊代・その他費用

本研修では、往復の航空券等参加に係わる交通費、宿泊代、海外旅行傷害保険料、旅券査証申請費、水際対策措置に伴う各種費用（隔離施設費用や交通費、検査費用等）、現地での食費・消耗品費・交通費等の生活費、については全て自己負担となる。

※JASSO奨学金以外の経済支援については、学部内で検討中。決定次第通知いたします。

航空券等の購入についてサポートが必要な方は、問い合わせ先（international@dent.tohoku.ac.jp）までご相談ください。

1) 航空券、宿泊代の旅行会社委託および参考URL

自分で航空券および宿泊代の手配に不安があれば、旅行会社に各自で申し込むこと。

<参考：委託先旅行会社リスト>

- IACE トラベル (派遣決定学生に、案内を送付いたします。)
- アークスリー (派遣決定学生に、案内を送付いたします。)

<参考：宿泊予約サイト>

- Airbnb: <https://www.airbnb.jp/>

2) 海外旅行傷害保険料

本研修に参加するためには、海外旅行傷害保険の加入が必須である。東北大学で推奨されている①か②のいずれかの海外旅行傷害保険に加入すること。

保険証書のコピーを国際連携推進部門および保護者にお渡しください。

- ①東北大学 学研災付帯 海外留学保険 (付帯海学)

https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/preparing/safety/futai_kaigaku/

※留学開始1か月前までに本人が学生支援課生活支援係[sta-ryo@grp.tohoku.ac.jp]に連絡し、手続きを完了して、保険に加入すること。

or

- ②東京海上日動

<https://www.tmn-hoken.jp/travel/>

※「傷害死亡」が3000万円以上の契約タイプに加入すること。

海外旅行傷害保険料の目安 (2022年10月31日時点) ※保険料は変更される場合があります。

① 付帯海学 (1000万円コースに加入すること)	8,720 or 9,970 円 (34日加入の場合)
② 東京海上日動 (「傷害死亡」が3000万円以上の契約タイプに加入すること)	26,210 or 28,020 円

8. 応募締切：2022年11月27日(日) 必着

9. 応募方法

応募用 Google フォームに必要情報を入力し、応募に必要な書類をそれぞれ指定されたファイル形式で提出すること。※Google Form は東北大学のアカウント (~@dc.tohoku.ac.jp) からアクセスしてください。

申込フォーム： <https://forms.gle/8aK8j5ZSJJ59g27e7>

必要書類は、以下の URL からダウンロードできます。

必要書類のダウンロード先： <https://www.dent.tohoku.ac.jp/field/liaison/03/exchange.html>

- ① Application Form for CA+inD Short-term Exchange Program AY2022 (全員)：Excel ファイル形式
- ② 海外短期派遣留学誓約書 (全員)：PDF ファイル形式
- ③ 最新の成績証明書 (和文) (全員)：PDF ファイル形式
- ④ 成績評価係数算出表 (全員)：Excel ファイル形式
- ⑤ 英語能力検定試験スコア (TOEFL ITP、TOEFL iBT、IELTS、Duolingo 等)：PDF ファイル形式
- ⑥ パスポート顔写真欄 (保持者のみ)：PDF ファイル形式 ※パスポート未取得の場合は、遅くとも2022年1月上旬までに取得し、国際連携推進部門までコピーを提出すること。

10. JASSO 奨学金受給について

JASSO 奨学金受給を希望する場合は、応募用 Google フォームで「希望する」と回答し、(1)と(2)については Google Form 上でアップロードしてください。

(3)については奨学金受給対象通知直後（12月上旬を予定）に国際連携推進部門にすぐにコピーを提出できるように準備をしておいてください。

(1) 申立書（JASSO 奨学金を希望する者のみ）：PDF ファイル形式

(2) 振込依頼書（JASSO 奨学金を希望する者のみ）：PDF ファイル形式

(3) 世帯の源泉徴収等の写し

- ・ 給与所得者の場合：源泉徴収票の写し
- ・ 給与所得者以外の場合：確定申告書（控）の写し（税務署の受付印があるもの）

※いずれも直近のもの

-
- JASSO奨学金に申し込めるのは日本国籍者または日本への永住が許可されている学生です（特別永住者を含む）。
 - （JASSO奨学金希望者のみ）前年度の成績評価係数が 3.00 満点で 2.30 以上であること。前年度の成績がない場合は、前学期分の成績から算出してください。
 - （JASSO奨学金希望者のみ）JASSOが実施する国内の奨学金「給付奨学金」との併給は認められません。なお、留学期間中の給付を休止する場合はご相談ください。
 - JASSO奨学金対象者に選ばれた場合は、生計維持者（主に父母）の収入が2022 年度第二種奨学金在学採用の家計基準内であることを確認するため、所得を証明する書類の提出が必要です。そのため、採用通知直後に国際連携推進部門に提出できるよう事前に準備しておいてください。なお、取得した情報は国際連携推進部門で保管し、他の目的に利用することはありません。
 - ・ 給与所得者の場合：源泉徴収票のコピー（直近のもの）
 - ・ 給与所得者以外の場合：確定申告書（控）の写し（税務署の受付印）があるもの（直近のもの）
 - 第二種奨学金の家計基準の目安は、以下 URL で確認してください。なお、家計基準の目安を上回る場合であっても家族構成によっては奨学金の対象になることもありますので、11/10までにご相談ください。
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo_2shu/kakei/zaigaku/daigaku.html
 - 世帯の所得金額が以下の基準を満たす場合は渡航支援金（320,000円）の対象になります。
 - ・ 給与所得のみの世帯の場合、年間収入金額（税込）が300万円以下
 - ・ 給与所得以外の所得を含む世帯：年間所得金額（必要経費等控除後）200万円以下詳細については11/10までにご相談ください。

11. 研修報告

現地研修終了後、以下の書類を期日までに提出すること。なお、提出書類の種類や内容、提出時期等は変更されることがあります。

① 英語レポート／研修レポート（英語または日本語）

研修内容を 500 words 以上で記載すること。詳細は、後日通知予定。

(提出期限は、2023年4月上旬を予定)

②アンケート

※JASSO 奨学金受給における提出書類については、受給者決定後、提出書類の様式や作成要領、提出期限等を対象者に通知します。

1.2. その他留意事項

- 1) 研修参加者は、本学が指定する海外留学傷害保険に必ず加入すること。
※クレジットカード付帯の海外旅行傷害保険等、他の保険に加入している場合であっても、加入を必須とする。
- 2) 研修参加者の個人情報、研修参加のために必要なものの他、緊急事態等における必要に応じ、本学関係部署、研修先大学、現地大使館・領事館、旅行代理店、保険会社、危機管理サービス会社等に提供される場合があることを予め了承すること。
- 3) 本学部では、派遣学生を対象に危機管理サービスに加入している。詳細は事前研修等で知らせる。
- 4) 研修報告書については、今後の研修参加希望者の参考資料として、Google Classroom 上に掲載予定。
※学籍番号、氏名(直筆署名を含む。)などの個人情報は伏せて公開します。
- 5) 歯学部履修科目(留学科目)「歯学海外研修」の履修者は、すべての研修に参加し、全ての課題を提出することを条件に2単位修得できる。
- 6) 新型コロナウイルスの影響に鑑みて、以下の条件の場合は、プログラム期間中であっても直ちに中止することをあらかじめ了承すること。
 1. 現地政府が日本からの入国に対して隔離措置を含めた入国制限を行っている場合
 2. その他、プログラム続行が不可能と大学で判断したとき※募集締め切り後の12月中旬に、上記の条件をもとにプログラムの実施について判断します。12月以降も、順次プログラムの実施について判断していきます。
※中止になった場合のキャンセル料は、全て自己負担。
※日本から現地への入国時に下記のいずれかが必須(10月31日時点)。
 - ・出発前72時間以内に行った新型コロナウイルス検査による陰性証明書(英語)
 - ・ワクチン接種完了証明書(海外渡航用の新型コロナウイルスワクチン接種証明書)(英語)※ワクチン接種完了日から14日以上経過が確認できること
- 7) 参加決定後の自己都合によるキャンセルは、認められません。
- 8) 担当教員が必要と認めた場合は、プログラム独自の事前研修の回数が増える可能性があります。

1.3. 問い合わせ

東北大学大学院歯学研究科歯学イノベーションリエゾンセンター国際連携推進部門

Email : international@dent.tohoku.ac.jp

電話 : 022-717-8278 (平日 8:30~17:00)